

地域密着型サービス 運営推進会議報告

令和3年04月26日

事業所名 ・ ・ ・ 看護小規模多機能型居宅介護のぞみ
 サービス種類 ・ ・ ・ 複合型サービス
 開催 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 書面での報告
 報告者 ・ ・ ・ ・ ・ 看護小規模多機能型居宅介護のぞみ管理者 谷口
 報告先 ・ ・ ・ ・ 岡山市中区地域包括支援センター
 ・ 中区分室 旭東地区担当 射矢様
 ・ 地域代表者 岡山博愛会保育園園長 石田様
 ・ 利用者家族代表 畑中様

利用状況

R3. 2月

R3. 3月

(名)		(名)	
登録者数	10	登録者数	12
デイ利用	7	デイ利用	7
宿泊	5	宿泊	6
訪問	4	訪問	3
入院中	3	入院中	4
平均介護度	3.2	平均介護度	3.2
短期利用	1	短期利用	2

令和3年2月～令和3年3月行事報告

2月1日 イベント節分	3月1日 イベントひな祭り
2月9日 害虫駆除	3月5日 経営会議
2月14日 管理者研修会	3月9日 害虫駆除
2月16日 コロナ感染防止研修	3月18日 法人何でも勉強会
2月17日 法人何でも勉強会	3月22日 在宅酸素勉強会
	3月23日 医療安全委員会
	3月23日 運営改善会議
	3月24日 スマホ導入説明会
	3月31日 経営委員会

自己評価

看多機利用に適した、医療依存度が高いご利用者や終末期のご利用者が、徐々に増えている。ニーズも多種多様であるが少しずつ、在宅、通所、泊まりサービスの個別ケア計画が立てられ、ご要望に沿った形でのケアが出来てきていることは評価できる。

イベントの企画は、内容の見直しを重ねることで、より皆様に楽しんでいただける内容となっている。

今後の目標

4月から、栄養面、口腔ケア等、専門職を交え検討を重ねた今まで以上に、質の高いケアが求められている。これは、より衛生面に重視したケアが求められていることであり、健康寿命を延ばすという目的だけではなく、その人らしく価値ある人生を送るためのものである。看多機のぞみが、その一躍を担えるよう体制づくりを急ぎたいと思う。

新型コロナ対策として、今まで以上に、換気、消毒、三蜜を避ける体制を作り施設職員のワクチン接種を進め、感染予防策、情報発信を継続していく。

令和3年4月 26 日

地域密着型サービス 運営推進会議報告

事業所名…………グループホーム まこと

サービス種類…認知症対応型共同生活介護

開催……………新型コロナウイルス感染予防として書面で報告

報告者 グループホーム まこと 泉
報告先 岡山市中区地域包括支援センター
 中区分室 旭東地区担当 射矢様
 地域代表 博愛会保育園園長 石田様
 入居者家族 岩橋様

<入居者状況>

	入居人数		平均介護度		入院	
	2月	3月	2月	3月	2月	3月
さくら	9名	9名	2.4	2.4	2名	0名
そら	3名	3名	2.0	2.0	2名	3名

*2月は、さくらユニット2名退院。

*3月は、そらユニット1名退去。

<令和3年2月から令和 3 年3月行事、勉強会報告>

(2月)

- 2月3日 節分行事食(巻きずし)
- 2月16日 なんでも勉強会
- 2月14日 さくらユニットチョコレート作り
- 2月14日 そらユニットお好み焼き作り

(3月)

- 3月3日 ひな祭り行事食(ちらし寿司)
- 3月4日 さくらユニットドライブ(岡南飛行場・河津桜お花見)
- 3月11日 さくらユニットドライブ(岡南飛行場・河津桜お花見)
- 3月14日 さくらユニットクッキー作り
- 3月16日 高齢者虐待防止、身体拘束防止勉強会
令和3年介護報酬改定勉強会
- 3月18日 なんでも勉強会
- 3月19日 そらユニットピザ作り

3月26日 お花見散歩(岡山ガス周辺)
3月27日 お花見散歩(岡山ガス周辺)
3月29日 お花見ドライブ(後樂園)
3月30日 お花見ドライブ(神道山)
3月31日 お花見ドライブ(護国神社)

<自己評価>

開設しきくらユニットは、満床となり、現在そらユニットの入居を進めている。

みなさん、まことでの生活にも慣れてこられ、入居者の方それぞれの生活スタイルもあり、ペースに合わせながら、朝の体操、散歩、家事、作品作りなどの声掛けや活動の提供をしている。入居者の方から要望もあり、毎月の行事や食事などで意見を取り入れるようにしている。特に食事の要望が多く、麺類やお寿司、カレーは毎月の献立の中に入れていく。また、気候も良くなり、外出したいという要望も多く、お花見ドライブを計画し外出の機会を作った。「楽しかった」「桜がきれいだった」「気分転換になった」という声が聞かれ喜んでいただけた。

2月、3月には、職員の入職が3名あり、2ユニット17名のスタッフ体制でケアを行っている。統一したケアが出来るように毎月のミーティングを実施し意見交換、ケアの見直し、業務改善を行っている。

3月には、身体拘束、高齢者虐待の勉強会を開催し、日々のケアを振り返る機会となった。今後も様々な勉強会を計画しているため、ケアの質の向上へと繋げていきたい。ミッションハウス全体として、運営改善会議を開催し看多機のぞみとの意見交換と情報の共有を行っている。インシュリンや在宅酸素が必要な方が入居されており、看多機のぞみの協力を得ながらケアを行っている。認知症だけではなく医療に関しても知識を深めていく必要があり、法人内の勉強会に参加、まこと内でも勉強会を実施し取り組んでいく。

<今後の目標>

日々のコミュニケーションの中から要望や希望を聞き、生活の中で活動や行事が楽しみとなるよう工夫をしていく。

季節の変わり目であり、入居者の方、職員ともに体調を崩しやすい時期となっている。早めに受診し、体調の管理をしていく。

新型コロナウイルス対策として、マスクの着用、細目に換気、テーブルや手すりのアルコール消毒、手洗いを実施し予防していく。また、病院や施設で新型コロナのワクチン接種が始まっている。新しい情報が入りしだいお知らせをしていく。

第3回 運営推進会議結果

令和3年4月30日

<ご家族様より>

看護小規模多機能型居宅介護のぞみについて

評価

週3日通所、(うち1泊り)ですが、家族以外の人との接触場所であること、運動、入浴、排便援助、すべてをお世話して頂き、私の気づかない点(便秘、低血糖)を気づかせていただき大変お世話になっております。飲み薬が増え認知能力や筋力の低下がありますが対処していただきありがとうございます。

ご要望

暖かくなってきて少し運動面が増えたらいいなと思っています。しかし、のぞみで経験していたおかげなのか、先日テレビで体操をみて自分から動かしていたので驚きました。出来るだけ転倒がしなくて済むようこちらも気を付けていただきたいと思います。

助言

イベントで作ったものは、ひ孫が喜んでくれるので、それも励みになって作ってくれたらと思います。亡き父の神棚や玄関に飾りが増えるので楽しみにしています。

グループホーム まことについて

評価

毎月の活動報告を見させて頂くと季節ごとの行事や様子か良く分かります。とても楽しみです。食事のメニューが豊富になり毎月楽しみだと喜んでおります。体調面や本人の要望など、何かあればすぐに連絡して頂けますので、家族も助かっています。

ご要望

時折面会や通院で会うと笑顔で話をしてくれる母の様子を見て嬉しくて安心します。

助言

入居時は、少し不安もありましたが、今は生活にも慣れ、職員の方にはとても感謝の気持ちでいっぱいです。とくに助言はありません。

<岡山博愛会保育園園長>

看護小規模多機能型のぞみ ・ グループホームまことについて

評価

看護小規模多機能型居宅介護のぞみでは、医療ニーズへの対応が必要な利用者に安心してお願い出来る、これからは無くてはならない事業所だと思います。ご本人の意思はもちろんの事、ご家族に安心して頂ける体制づくりを整えようと努力されており、また口腔ケア等専門職を交えて、質の高いケアを目標にされているので素晴らしいと思います。

グループホームまことでは利用者の方が様々な行事を生き生きと楽しんでいらっしゃる様子がうかがえます。行事等を上手に身の回りのことに繋げるなどの工夫されているところが素晴らしいとおもいます。

ご要望

コロナ禍ということもありますが、保育園園児と菜園の活用についてやWEB面会についても時々させていただけたらと思います。かかわっていただくことが難しいですが、昨年の年末には卒園児がWEB面会をさせて、とても喜んでいました。今年度はもう少し回数を増やし、もう一步、深い関わりが出来ればと思います。

助言

利用者の方お一人お一人を大切にされている様子がうかがえました。これからも利用者様、ご家族様のお力になっていただきたいと思います。

<岡山市中区地域包括支援センター 中区分室 旭東地区担当>

看護小規模多機能型のぞみ ・ グループホームまことについて

評価

看護小規模多機能居宅介護のぞみは、季節を感じるイベントにあわせた食事メニューを取り入れておられます。4月からの介護保険改正に伴う栄養・口腔ケアに取り組み、ご利用者様の口腔の健康状態の把握に努めている。

グループホームまことは、医療依存度が高い入居者の方へ看多機との情報共有したケアが行えている為、本人、ご家族様の安心につながっている。

ご要望

特になし

助言

ご家族との、リモートでの定期的な面会を行事に組み込んでみてはいかがでしょうか。